



## 議案の審議

今議会で審議された議案は11件あり、すべて原案どおり可決されました。

主な議案は以下の通りです。

### 条例案件

- 安全で安心なまちづくり条例の制定
- 市議会委員会条例の一部改正  
市議会の委員会をインターネット中継します。

### 契約案件

- 市道犬山富士線道路改良工事  
1億6530万円
- 羽黒小学校校舎改築工事  
4億2802万円

### 補正予算

- 東日本大震災復興支援費  
617万円
- 犬山集中大規模観光宣伝協議会負担金  
400万円
- 木造住宅耐震改修工事費補助金  
1500万円

<市役所6F 展望ロビー>



## 編集にあたり

とにかく手探り状態でここまでこぎ着けた、という感じです。もっと読みやすく、楽しい記事や近況報告、街の話題なども掲載しなかったのですが、なかなか上手にはいきませんね。次号にご期待ください！

HAYAT～伸太郎だより～ 1号 2011 年 7 月

ご意見、ご要望をお聞かせ下さい。市民の皆さまの声を市政に届けるのが我々の仕事です。



鈴木伸太郎事務所

〒484-0902 犬山市字追分13番地

TEL 0568-48-1777

FAX 0568-48-1787

HP <http://suzukishintaro.com>

Email [inuyama@suzukishintaro.com](mailto:inuyama@suzukishintaro.com)

ブログ更新中です



鈴木伸太郎

検索

第1号

犬山市議会議員  
鈴木伸太郎  
ニュースレター

# HAYAT ~伸太郎だより~

2011 年 7 月

## 選挙を終えて

去る4月24日の犬山市議会議員選挙においては、市民の皆さまから鈴木伸太郎に1,945票を賜りましたこと、誠にありがとうございます。新人でわからない事もたくさんございますが、一日でも早く皆さまの負託にお応えできるよう頑張らせて参りますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

## 【HAYAT】とは？

HAYAT(ハヤット)とは、トルコ語で、「生活」「暮らし」という意味です。トルコは古くから多様な民族・文化を受け入れてきました。代表的な都市イスタンブールは、ローマ帝国の首都があった場所で、世界中から物資や情報が集まってきた都市です。現在も東西文化の交差点として、アジアとヨーロッパをつなぐ架け橋として、重要な位置を占めています。苦境を乗り越えて力強く生き抜くバランス感覚を大切にしたいと思い、彼の地の言語を借用、犬山市民の「暮らし」を良くしたいと願って名づけました。

## はじめての定例市議会

6月議会が終わりました。私にとっては初の定例議会でした。4月に当選させて頂いてから、5月臨時議会を経、6月定例議会開催までの間に、過去の議事録、予算書、決算書等を読み、勉強の毎日でした。ご挨拶におうかがいできていない地区もあり、ご無礼をしております。失礼をお詫びいたします。

さて、市議会というところ、皆さまはご覧になられた事がありますか？ご存じの方が多いと思いますが、若い世代に市政に興味を持って頂きたい、市議会とはどんな所なのかを私の活動と併せてご案内致します。

1. 議会は市役所の6階にあり、議場の他に議会事務局、各会派の会派室、図書室、正副議長室があります。展望ロビーもあり市街地を見渡す事が出来ます。休憩・お子様連れで電車を見物(穴場です)・打ち合わせ等、自由に使用出来ますのでどうぞご利用下さい。(裏面写真参照)
2. 議会は定例会が年4回(6・9・12・2月)開催されます。定例会では一般質問と議案審議が行われます。一般質問は各議員が60分の間に、行政サイドへさまざまな質問をします。一般質問の内容は、犬山市議会のホームページ、「議会録画中継」でご覧いただけます。

## 目次

議会について P.1

一般質問 P.2

一般質問 P.3

議案審議 P.4

議案審議は、行政サイド等からあがってきた議案について質疑を行います。

最初に本会議場で質疑を行った後、各常任委員会(後述)で詳しく審議、最終日に各議案等に対し採決をします。

3. 議会はいくつかの会議体・会派に分かれて活動しています。

○常任委員会

総務委員会・民生文教委員会・建設経済委員会の3つに分かれてそれぞれの分野の問題解決、議案審議を行います。

○議会運営委員会

各会派から委員を選出し、日程調整他、議会を円滑に運営するための調整を行っています。

○全員協議会

議会改革、議員の活動に関する事項を議員全員で協議します。

○会派

考え・行動を共にする議員で会派を結成します。

※ 次回は9月1日に定例議会が開会します。実際にはその前から議会運営委員会等が動き出しますが、お時間がありましたら是非傍聴なさってください。

## 犬山市民クラブ

前ページで、会派について簡単にご説明いたしましたが、私は「犬山市民クラブ」に属しております。

私以外では、大沢秀教議員、柴田浩行議員、中村貴文議員の計4名で構成しております。全員40代の子育て&働き盛り世代です。議会と行政が両輪となって、より良い市政運営がなされるよう、現場主義、行動力重視で頑張っております。

## 新人議員の会

会派とは別に「新人議員の会」(仮称)という組織を立ち上げました。公式な組織ではありませんが、初当選した議員が集い、議会活動の改善案を提案して参ります。メンバーは、市橋議員(創政会)、岡村議員(共産党犬山市議団)、柴田議員(犬山市民クラブ)、私の4新人に、アドバイザー的な立場で議会事務局議事課長に加わっていただき、計5名で活動しております。すでにミーティングを数回実施し、新人ならではのフレッシュな視点で議会改革への提案書を議長に提出いたしました。次回以降、こちらについても報告させていただきます。

## 一般質問概要

初の一般質問、しかも、トップバッターで質問させていただきました。

私の一般質問の要旨をご報告します。

### 1. 観光行政について

Q.観光客誘致の施策で、客数が大幅増であることは結構だが、税金の最終的な使用目的は市民のためである。観光に投入された税金がどのように市民生活に反映されているのか？

A.粗い計算だが、平成22年度は前年度比7,900万円の税収増があったと試算できる。

#### 鈴木伸太郎の考え

過去に遡れば、城下町景観整備等含め、莫大な額の税金が投入されています。税金が市民生活全体にバランスよく配分されるよう研究していく必要があると考えます。

Q.名鉄のキャンペーンが終了した後どうするのか？また競合観光地とどう向き合っていくのか？

A.名鉄のキャンペーンが打ち切りになった場合、その費用を市で負担する事は不可能。新しい企画を研究していく。競合観光地対策は、今後ますます観光客争奪戦が激しくなる。持ち味を活かした展開を考える。

#### 鈴木伸太郎の考え

大村県政下で三河湾・東三河への注力が加速すると、離れている犬山は取り残されていく危険が高いと思います。今後何十年も観光地として生き残り、その収入で税収増を計画する事は厳しいのではないのでしょうか？

Q.地域特産品開発への取り組みの状況は？

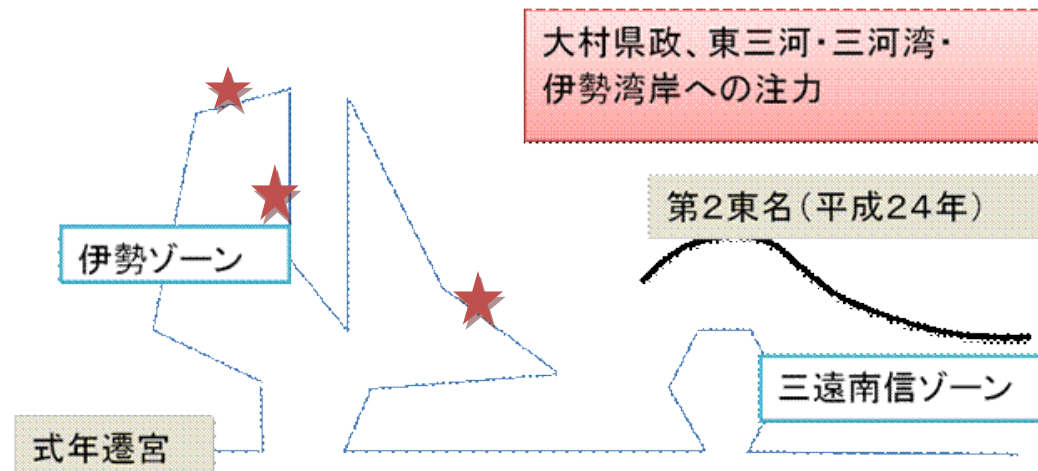
A.種々の団体が特産品開発に取り組んでいる。行政はその環境整備を行い、1次～3次産業の地域資源を活用した「犬山ブランド」開発に取り組む。

#### 鈴木伸太郎の考え

全国的に「ご当地グルメバブル」の状況になっています。市全体の盛り上がり感も先進地域と比較すると少なく、成長は難しいと感じます。税金の投入方法の見極めが必要だと考えます。



## 犬山を取り巻く環境(観光地として生き残れるか?)



### 2. 学校設備・教育について

Q.小学校の設備、特にトイレの老朽化が著しい。どのように対応してきたのか？

A.全面改修すると1校3千万～5千万円必要。現在は予算の範囲内で可能な修繕で対応している。応急処置的なことを検討する。

#### 鈴木伸太郎の考え

立派な市庁舎と比較して、あまりにも差があります。小学校は犬山の将来を担う子供を育成するにふさわしい施設とすべきです。汚れたら綺麗にする、壊れたら治すという情操教育の場にふさわしい環境整備を望みます。



Q.図書館楽田分室の運用状況が開館時間4時間、駐車場の不足等、市民ニーズに則していない。今後の方針は？

A.今後は本館からの取り寄せサービスのアピール、小中学校図書館とのオンライン化等のサービスアップをはかる。入口の開放等、入館しやすい環境づくりをしていく。

#### 鈴木伸太郎の考え

現状は公民館の一室を間借りしている状況で、根本的な解決は難しいですが、今のベストにするため、今後も地域の意見を集めていきます。



### 3. 道路用地取得について

Q.用地取得の成否が道路事業完了への大きなハードルだが、どのような体制・組織であたっているのか？

A.本年度より1名増員した。不動産鑑定士、土地家屋調査士等国家資格を保持した者は不在だが、都度専門家と相談している。

#### 鈴木伸太郎の考え

小牧市では過去の経緯も含め情報に精通した専任職がいます。犬山でもそのような人材が育成され、早期に道路が共用されるよう活動してまいります。

### 4. 震災関連について

Q.今後の支援内容は？

A.県・県市長会・災害協定締結市と連携しながら対応している。あらゆる要請に柔軟に対応できる状態を維持している状況。

#### 鈴木伸太郎の考え

国全体がどう動くのかが問われています。要請が入り次第スピーディな対応をとっていただくようお願いします。

Q.来年度より中学校で必修となる、武道・ダンスについて、その準備状況はどうなっているか？

A.武道については基本技の他、所作も学ぶ。ダンスは創作ダンス・フォークダンスを学ぶ。教員は現状の体育課教師があたり、道具については現状ある物で対応可能。

#### 鈴木伸太郎の考え

教科の枠を超えて、武道では日本の文化や精神、ダンスでは世界の民族の文化や歴史背景も併せて教えられれば、豊かなカリキュラムになると思うのですが。また、犬山では以前から独自の盆踊りがあったり、最近ではYOSAKOIソーランの踊りも盛んです。そんな犬山らしさも取り入れたらいかがでしょうか？

## 初議会で思うこと

一般質問では、限られた税金が7万6千人の市民全体にバランス良く配分されているか？という視点で質問させていただきました。裏を返せば、質問した項目は、配分について疑問があるということです。税金以外についても、改善していただきたい事項について質問させていただきました。

議員になってまだ2カ月足らずでの質問で、有効な答弁を引き出すにはまだまだすべての面で勉強不足、実力不足であることを再認識しましたが、私のスタンスはアピールできたと思います。

基本は市民全員にバランス良く市民サービスが行われているかという視点です。このことを忘れずに今後も取り組んでいきたいと考えております。

## タウンミーティング

7月2日・3日に開催されたタウンミーティングに参加しました。市民の声が直接行政サイドに届くシステムは悪いことではないと思いましたが、一方では、議員のやるべき仕事は？という疑問も抱きました。

会場には、小牧市職員や春日井市議の姿も見られ、注目されていることがうかがえます。

我々議員こそが、地域の声を受け止めて行政サイドに働きかける事が必要だと痛感しました。